

1けたでわるわり算 ① 名

●筆算のしかた

前



40÷5を筆算でしましょう。

筆算の書き方 うすい文字や線をなぞりましょう。

- ① 40を書く ②)を書く ③ ーを書く ④ 5を書く

	4	0	
)	4	0
	—		
5)	4	0

筆算をしましょう

上の順番で、式をなぞりましょう。

40の一の位の上に、答えがくることをたしかめる。

		8
5)	4 0
		4 0
		0

① 答えに何を立てるか考える。
÷5だから、5のたん。
8を**立てる**。

② 5×8をする。
かける 答えの40を書く。

③ わられる数40から
②の答え40を**ひく**。

●わり算の答えを**商**といいます。

1けたでわるわり算 ② 名

●÷1けた(あまりなし)

前



式をなぞってからわり算をしましょう。

①	②	③
4	3	6
)))
2	1	3
8	8	6

④	⑤
2	7
))
1	3
6	5

式もなぞりましょう。



小数のかけ算 ③

名

●真小数×整数

前

1 0.4×6を筆算でしましょう。

① 筆算の形にします。

	0.	4
×		6

※かけ算は、数の位を気にしないで、
右をそろえて書きます。
4と6をそろえます。



② 計算をします。

	0	4
×		6

	2	4

小数点がないものとして、
4×6をする。
(0×6=0の答えの0は
書かない。)



	0.	4
×		6

	2	4

小数点より下のけた数が
式と同じになるように、
答え(積)に小数点をうつ。

2 筆算の答え(積)に、小数点をうちましょう。

①

	0.3
×	4

	1.2

②

	0.8
×	7

	5.6

小数のかけ算 ④

名

●真小数×整数

前

計算をしましょう。

①

	0.5
×	3

	1.5

②

	0.7
×	9

③

	0.8
×	8

④

	0.7
×	5
